



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第5号

令和5年5月2日

(発行者) 佐古 達哉

♪ 「グループ担任制」に関するアンケート(2種類)を実施します

5月8日(月)・9日(火)の2日間、Cラーニングのアンケート機能を使って「教育相談担当教諭アンケート」の実施を予定しています。今年度から本校で実施をしている「グループ担任制」を進める中で、生徒一人一人の教育相談・三者懇談・通知表作成の担当教員を決めるために、各生徒の希望を聞くアンケートとなります。

この「教育相談担当教諭」は、通知表作成等これまで担任の先生が担っていた「校務(仕事)の担当者」、そして三者懇談など全生徒が行う必要がある「相談活動の担当者」というものになります。この担当を決めるにあたって、くれぐれも保護者・生徒の皆様には、「(教育相談担当教諭が決まったら)その先生にいろいろな相談を優先的にしなければならない」という誤解がないように留意してほしいと思っています。以前にもお伝えしましたが、今回のアンケートを実施して担当教諭が決まったとしても、それはあくまでも「どの生徒にも必要な業務の担当者」であり、日常の困りごと等の相談については、どの教員にしていいただいても構いません。このことを前提として、今回のアンケートには「担当は誰でもよい」という選択肢が用意してあります。ぜひ、この連休を使って、ご家庭でもアンケートの主旨についてお子様と理解を深めていただけたらと思います。なお、このアンケートの選択肢は、先ほど記載をした「担当は誰でもよい」以外には、各学年の4名の学年担任から「2名を選択」する形式となっています。この「2名の選択」については、特に希望順を聞く形式にはなっていないため、選択したどちらの教諭が担当になるかについては、各教員の担当生徒数等を見ながら学校で決めさせていただきます。ご承知おきください。

「グループ担任制」が今年度から開始した取組ということで、至らない点も多々あることと思います。そういった皆様の率直な思いや気付きを今後の改善に役立て、よりよい取組へと高めることを目的として、本日「グループ担任制に関するアンケート」というもう一つのアンケートを、保護者・生徒にそれぞれ配信をしました。ぜひ、こちらのアンケートにも積極的にご協力いただき、本校に関わる多くの人たちの「多様な『幸せ』実現」に、ご協力をいただけたらと願います。なお、これまでの1か月間は、子どもたちの様子を見ながらの「試行」として、各学年の状況に合わせた弾力的なローテーションを実施してきましたが、今後は子どもたちや学年・学校行事等に適宜対応しつつも、原則1～3日程度でのローテーションを基本として、多様な人や価値観とのかかわりを増やす機会にしていきたいと考えています。

お忙しい中かと思いますが、今回配信をする二つのアンケートへの回答に、多くの皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

♪ 休みを使って「確認」「話し合い」を

5月初旬は「ゴールデンウィーク」ということで、普段より家族一緒に過ごす時間が増えるご家庭も多いのではないのでしょうか。この機会に、ぜひお子様と「確認」「話し合い」をしていただきたいことを2点紹介させていただきます。

① お子様の「スマートフォン」使用について

例年、新年度の学校生活に慣れてくる5月には、スマートフォンに関係したトラブルや相談が多くなる傾向が見られます。



【この時期に多く見られるトラブル・相談例】

- ・ 新たなクラスで出会った仲間との新規グループ LINE でのトラブル・仲間外れ
- ・ 入学・進級の記念に買ってもらった新しいスマホでのゲーム等の課金トラブル
- ・ 制限なくゲームに夢中になり生活リズムが崩れることで、連休明けから朝起きられなくなる

お子様がこんな困ったトラブルに陥らないために大切なこととして、例年本校で実施をしている「スマホ安全教室」で教えていただく内容で多く言われていることに、「スマホ使用のルールを家庭できちんと決める（そして実行をする）」「保護者が子どものスマホ使用状況（時には内容も）を、いつでも確認できるように取り決めをしておく」というものがあります。スマホの使用に子どもたちが慣れてきて、スマホを使った生活が「当たり前」になってくればくるほど、子どもたちの意識は徐々に「スマートフォンは自分のもの」となっていく傾向があると言われています。しかし、いくら「もう中学生」と言っても、実際には判断力・理解力などに未熟な面が多くある子どもたちを、さまざまなトラブルから守る責任は、第一に保護者にあるということは言うまでもありません。ちなみに本校では、先述したようなトラブルについて学校にご相談をいただいた場合、スマホ使用に起因したトラブルへの対応や、必要な友達との話し合い等については、スマホの使用が基本的には家庭生活で行われていること、さらに事態の詳細把握にはスマホの内容確認等が必要となる場合が多いことから、原則保護者による対応をお願いしています。スマホに関するお子様との話し合いには苦勞する面も多々あることと思いますが、ぜひこの連休にゆっくりと話し合う時間を設けていただき、さまざまなトラブルからお子様を守る体制づくりをしていただきますようお願いいたします。

② 安全な自転車の操作方法について

先日、登校指導をしていた際に自転車屋を営まれている方とお話をさせていただく機会があり、その方から「安全な自転車の操作方法」についてアドバイスをいただきましたので紹介をします。

【安全な自転車操作アドバイス】

- ・ ブレーキをかけるときは、「左手（後輪）」→「右手（前輪）」の順にレバーを握る。
- ・ 停車するときは「ギアを1（最も軽いもの）へ」→再び進み出したら徐々に重いギアへ。

学校でも4月に「交通安全集会」を実施して、交安委員会の子たちが登下校で気を付けてほしい交通ルールの確認・意識啓発をしてくれましたが、さらに今回いただいたようなことも意識をして身に付けることで、より安全な登下校が可能になると思います。ぜひ、休み中に自転車に乗るときに、心がけながら練習してみてください。



♪ お知らせ

- 養護教諭の堀田恵理子について、今秋に出産を控えていることから、体調管理を優先しつつ勤務をするようお願いをしています。そのため、5月に計画をしている2年「校外学習」と3年「修学旅行」については、活動に同行せず学校に残っての勤務となります。そこで、各学年担当教諭の男女比を考慮して、2年校外学習には校務主任の伊藤洋平、3年生修学旅行には教務主任の吉田佑香梨が、代替引率者として同行し、子どもたちの安全管理に努めます。なお、3年修学旅行については、日程が長期に渡ること、さらに普段の生活との環境の変化も大きいことを考慮して、同日に同じ行程を実施する佐織西中学校の養護教諭の先生にも、子どもたちの健康管理面での連携をお願いしてあります。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。